

## 2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [ 知多市立旭北小学校 ] 担当教諭名 [ 黒田 愛子 ] ( 6年2組 34名 )  
 交流相手国 [ イギリス・ウェールズ ]  
 海外学校名 [ Bryn Hafren Comprehensive School ] 担当教諭名 [ Gemma Price ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境など 内容が分かるように必要に応じて行を追加してください)	総合	国際理解「地球人になろう」	20

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	祭りを比べて人々の願いを知ろう 感じよう
絵に込めたメッセージ	小学校5年間で学んだふるさとのこと、6年生で学ぶ日本のことを深く見直すために、イギリスの学校がある地域の祭り、国のまつり、そして当たり前だと思って準備していた学校の祭りが、どんな願いで行われているか見直し、これから中学へと進み、視野や行動範囲が広がる私たちの目標を地球人としての自覚をもって生きて欲しいという願い



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
遠いと思っていたイギリスの学校と交流して、自分たちと同じように学校生活を楽しんでいる中学生がいることが分かった。 イギリスと思っていた相手校がウェールズの学校だと分かり、自分の国に対して誇りと自覚をもっていることが分かった。	コミュニケーションがとれているか不安だったこと。 時差や協力者との意思疎通が不足していたため、スカイプを使ったウェブ交流をしなかった。そのためか、相手校からの連絡や手紙・壁画の到着が遅く、発表会や卒業式の開催ギリギリで慌ただしかった。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学年のホームページで紹介した。 廊下に掲示し、学校の児童にも見ていただいた。 学習祭で活動を発表した。 卒業式で式場に掲示した。	掲示内容からウェールズ出身のアーティストが日本のCMに出演していることが分かり話のタネになった。 国際交流をしている学校ということで来賓の方から褒めていただいた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	5月上旬 9月	①5年生時のふるさと学習を思い出す。 ②日本の文化を学ぶ。(修学旅行) ③イギリスとの交流について予想し、構想する。	①自分たちが学んできたふるさとの歴史と教科書にも登場する、京都・奈良の歴史を比べることで、共通した昔の人の願い、幸せに暮らしたい。平和な世の中を求める気持ちを知った。	総合 社会科
情報収集	前年度から 10月	④5年生の時に学んだことと修学旅行で学んだことを関連させて考え、イギリスへどんなことを伝えるのかを考える。伝える内容を調べ直し、深める。(ふるさと学習の見直し)	③④日本文化のよさや、ふるさとのよさを伝えたいという意識をもつことができた。さらに正しく伝えるために調べなおすことができた。	総合的
テーマ検討	9月中旬	情報の収集と並行して実施 ⑤学習祭(学習発表会)で校内及び保護者・地域の方に何を伝えるのかを考える。	③④と同じ ⑥相手校からの情報が届かず、自分たちがしたことを報告する準備をする。	総合
制作	10月下旬	⑥壁画の内容を個人で考える。 ⑦実行委員が、アイデアスケッチの中から6点選び構図案を作成する。 ⑧6つの構図から学級で投票し、3つの祭りの構図を決め、作成する。	⑧学習祭で発表するが、交流している感覚が少なかった。発表会間近になってウェールズからハロウィンカードと自己紹介カードが届いたので、掲示発表した。	総合
鑑賞	3月中旬	⑨「なごや地球ひろば」への校外学習を通して、国際交流について考える。 ⑩イギリスから届いた壁画の鑑賞会を行う。	⑨国際貢献している人々について知り、アートマイル事業が同じように世界をつなげている活動をしていることを知った。 ⑩国の違いと日本人の自覚	総合 社会科

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	5・④・3・2・1	比較することで気付かなかった特徴が分かったから。
異文化の理解	2	5・4・③・2・1	相手校が選んで送ってくれた事実に感謝したから。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)		5・4・③・2・1	伝わっているか不安で楽しめなかったから。
情報活用能力 (情報収集・発信)	5	5・4・③・2・1	今までに体験したことがある方法から選んで活用したから。そこから発展して追求することができたから。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	3	5・4・③・2・1	言葉は通じなくても相手のことを思いやってくれていることが分かったから。
協働する力 (役割分担・協力)	4	5・④・3・2・1	進んで作業や準備に取り掛かることができたから。
学習を追究する意欲		5・4・③・2・1	進んで学べたが、手応えを確認できなかったから。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)		5・4・③・2・1	絵が効果的な表現手段だと気付くことができたから。
作品を鑑賞する力		5・④・3・2・1	鑑賞から気付きがたくさん見つかったから。

手応えの評価は、普段の学習と比較しているので厳しくなっています。単独で評価するとすべての項目が1アップしています。